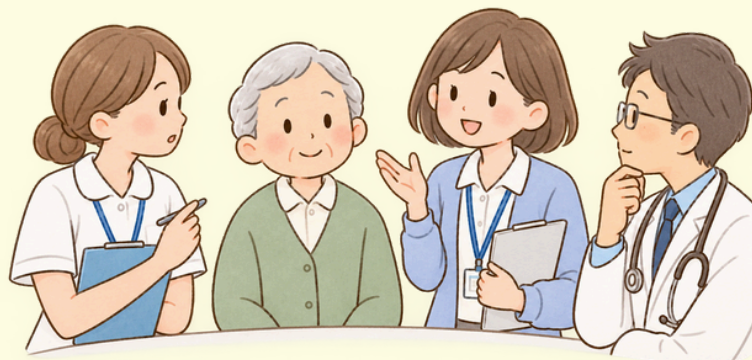


社会的背景に配慮した

高齢がん患者の意思決定支援

研修会



独居、老々介護、経済的な問題…
「意思決定支援」の実践にモヤモヤを感じていませんか？

2026年

12月13日 日 13:00~16:40
(受付: 12:30~)

📍 TKP横浜会議室 6階 ホール6B (横浜駅西口 徒歩6分)

参加費
無料

対象

医師・看護師・医療ソーシャルワーカー・薬剤師
リハビリテーション専門職・訪問看護師・ケアマネジャー
等の医療・介護従事者

定員

70人 (抽選)

講師

講演：小川 朝生 (国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科)
進行：渡邊 眞理 (湘南医療大学 保健医療学部)

- 本人の意思尊重に加え、「経済面」「生活面」「家族関係」の調整を学ぶ
- 高齢夫婦世帯・独居患者への多職種連携アプローチを網羅
- 支援が必要な患者の「早期発見」と「適切な対応」につなげる

申込

受付期間：10月8日(木)~11月15日(日)

下記URLまたはQRコードからお申込みください

▶▶ <https://forms.gle/TodQmWZKge9MBTHz7>

お申込はこちら



社会的背景に配慮した

高齢がん患者の意思決定支援研修会

プログラム

高齢がん患者の意思決定支援には、本人の意思の尊重だけではなく、「経済面」「生活面」「家族関係」など社会生活の背景を把握して調整をする活動も重要です。高齢夫婦世帯や独居の方が増えるなかで、多職種で連携して対応することが望めます。ここでは支援が必要な高齢患者をどのように見出し、早期に共有し、適切な対応につなげるかについて研修会で考えます。

講義

「社会的背景を配慮した高齢がん患者の意思決定支援について」

演者：小川 朝生（国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科）

グループワークによる事例検討

進行：渡邊 眞理（湘南医療大学 保健医療学部）

- ①標準フォーマットを理解する
- ②標準フォーマットを使うとしたら
- ③標準フォーマットの活用について考える

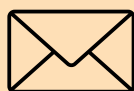
申込後の流れ

①お申込み



こちらのQRコードから

②抽選結果のお知らせ



11月20日頃を予定

③事前学習のご案内



約1時間の動画視聴

④研修会当日



- ・お申込み後のキャンセル連絡は、問合せ先のメールアドレスをお願いいたします。
- ・参加申込みの際にご記入いただいた個人情報は、研修会の運営管理にのみ利用し他の目的での使用や第三者への提供はいたしません。

お問い合わせ

国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科



E-mail : Shien2021@dl.ncc.go.jp